

「生きている」と実感する場面(6年生)

だれかと話している時

友達と話せる時

家族と一緒にテレビを見て笑っている時
勉強している時

お父さんとお母さんとお姉ちゃんとぼくで一緒に笑顔でしゃべっている時

家族・6年という時

おいしい物を食べたり家族や友達と楽しく話したり遊んだりすること

家族と過ごしている時

友達や家族と楽しく話す時

友達と一緒にしゃべれることが生きているってすごいなあと思った(家族も一緒に)

友達と笑い合っている時

人と話し遊ぶ時

友達と一緒に遊んでいる時

コミュニケーション関係



運動している時、
食べている時

痛み、嬉しさ、悲しみがある時
ごはんを食べる時

ゲームをしている
サッカーをしている

自分が好きなことや
ごはんを食べている時

うれしいことがあった時(ゲームでいいキャラをゲットした時など)

サッカーが楽しいと思った時

遊んだり勉強したりテレビを見たり体を動かしたり本をみたりなど

美味しい物を食べた時、楽しい時



おいしいとかうれしいとか感情がもてる時

笑ったり泣いたり怒ったりしている時

笑顔になる

友達と遊んでいる時「ありがとう」と言ってくれた時
好きなことをしている時

感情があること

活動・感情関係



しあわせな時

命が助かった時

成長した時

自分のアルバムを見る時

生きていることは、幸せな時や悲しい時だと思います。なぜなら、生きていないと幸せな思いや悲しい思いも感じられないと思ったからです。

笑顔になれる時、友達や家族と意見がぶつかった時
目の前が明るくなった時

名前がある

ごはんを食べて命への感謝を感じること

感謝の気持ち関係



分け方は独断！
赤い部分は、今までに見たことのない内容です。
なるほど！です